

令和6年度

下水道事業会計予算書

兵庫県太子町

令和 6 年度兵庫県太子町下水道事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和 6 年度兵庫県太子町下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 処理面積 1,070 ha
- (2) 年間汚水量 3,241,000 m³
- (3) 主要な建設改良事業 678,991 千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款	下水道事業収益	1,282,401 千円
第 1 項	営業収益	597,662 千円
第 2 項	営業外収益	684,738 千円
第 3 項	特別利益	1 千円

支 出

第 1 款	下水道事業費用	1,251,951 千円
第 1 項	営業費用	1,124,476 千円
第 2 項	営業外費用	103,475 千円
第 3 項	特別損失	21,000 千円
第 4 項	予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 437,066 千円は、過年度分損益勘定留保資金 437,066 千円で補てんするものとする。)

収 入

第 1 款	資本的収入	1,113,462 千円
第 1 項	受益者負担金	5,000 千円
第 2 項	他会計出資金	424,661 千円
第 3 項	補助金	288,400 千円
第 4 項	企業債	395,400 千円
第 5 項	その他資本的収入	1 千円

支 出

第 1 款	資本的支出	1,550,528 千円
第 1 項	建設改良費	678,991 千円

第 2 項	企業債償還金	868,537 千円
第 3 項	予備費	3,000 千円

(企業債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 千円	起債の方法	利率	償還の方法
公 共 下 水 事 業	326,600	証書借入 又は 証券発行	年 3.0% 以内 (ただし、利率見 直し方式で借り 入れる資金につ いて、利率の見直 しを行った後 においては、当該見 直し後の利率)	借入の日から据 置期間を含め、40 年以内とし、その 他は借入先の融資 条件による。 ただし、町財政 の都合により据置 期間及び償還期限 を短縮し、もしく は繰上償還又は低 利債に借換えする ことができる。
流 域 下 水 事 業	38,800			
資 本 費 平 準 化 債	30,000			
合 計	395,400			

(一時借入金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、300,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 7 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 41,133 千円

(他会計からの補助金)

第 8 条 下水道事業運営のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、219,171 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 9 条 たな卸資産の購入限度額は、1,000 千円と定める。

令和 6 年 2 月 22 日提出

兵庫県太子町長 沖 汐 守 彦

令和6年度下水道事業会計 予算に関する説明書

目 次

令和6年度 兵庫県太子町下水道事業会計予算実施計画	3
令和6年度 兵庫県太子町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	5
給与費明細書	6
令和6年度 兵庫県太子町下水道事業予定貸借対照表	10
令和6年度 注記表	12
令和5年度 兵庫県太子町下水道事業予定損益計算書	14
令和5年度 兵庫県太子町下水道事業予定貸借対照表	15
令和5年度 注記表	17
(参考資料)	
令和6年度 予算内訳明細	
収益的収入及び支出	19
資本的収入及び支出	23
企業債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び 当該年度末における現在高の見込みに関する調書	25

令和6年度兵庫県太子町下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 下水道 事業収益	1 営業収益		1,282,401		
			597,662		
		1 下水道使用料	591,191		
		2 他会計負担金	1,943		
		3 国庫補助金	1,900		
		4 県補助金	1,000		
		5 受託工事収益	1		
	6 その他営業収益	1,627			
	2 営業外収益			684,738	
		1 他会計負担金	245,363		
		2 他会計補助金	219,171		
		3 長期前受金戻入	220,188		
		4 雑収益	16		
	3 特別利益			1	
		1 過年度損益修正益	1		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 下水道 事業費用	1 営業費用		1,251,951		
			1,124,476		
		1 管渠費	43,609		
		2 処理場費	68,736		
		3 流域維持管理経費	336,587		
		4 総係費	54,376		
		5 減価償却費	616,425		
	6 資産減耗費	4,743			
	2 営業外費用			103,475	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	101,616		
		2 消費税	1,859		
	3 特別損失			21,000	
		1 過年度損益修正損	1,000		
		2 その他特別損失	20,000		
	4 予備費			3,000	
1 予備費		3,000			

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			1,113,462	
	1 受益者負担金		5,000	
		1 受益者負担金	5,000	
	2 他会計出資金		424,661	
		1 他会計出資金	424,661	
	3 補助金		288,400	
		1 国庫補助金	288,400	
	4 企業債		395,400	
		1 企業債	395,400	
	5 その他資本 的収入		1	
1 その他資本的収入		1		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			1,550,528	
	1 建設改良費		678,991	
		1 施設整備費	634,951	
		2 流域下水道事業建 設負担金	38,899	
	2 企業債償還金		868,537	
		1 企業債償還金	868,537	
		3 予備費	3,000	
1 予備費	3,000			

令和6年度兵庫県太子町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(△は純損失)	25,318
減価償却費	616,425
貸倒引当金の増減額(△は減少)	271
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,057
賞与引当金の増減額(△は減少)	50
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	10
長期前受金戻入額	△ 220,188
支払利息	101,616
固定資産除却損	4,743
未収金の増減額(△は増加)	418
未払金の増減額(△は減少)	△ 10,333
小計	520,387
利息の支払額	△ 101,616
業務活動によるキャッシュ・フロー	418,771
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 590,116
無形固定資産の取得による支出	△ 48,687
国庫補助金等による収入	297,900
受益者負担金による収入	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 335,903
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	410,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 868,537
他会計からの出資による収入	424,661
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,476
資金増加(減少)額	49,392
資金期首残高	344,516
資金期末残高	393,908

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	5	19,150	15,801	34,951	6,182	41,133
前 年 度	5	17,912	15,255	33,167	5,450	38,617
比 較		1,238	546	1,784	732	2,516

※職員数欄の()内は、再任用短時間勤務職員を外書き。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	通 勤	住 居	期 末 勤	時 間 外	管 理 職	退 職	計
		手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	勉 手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	給 付 費 (千円)	
	本 年 度	780	210		7,953	500	936	5,422	15,801
	前 年 度	1,116	125		7,366	400	792	5,456	15,255
	比 較	△ 336	85		587	100	144	△ 34	546

ア. 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	5	19,150	15,801	34,951	6,182	41,133
前 年 度	5	17,912	15,255	33,167	5,450	38,617
比 較		1,238	546	1,784	732	2,516

※職員数欄の()内は、再任用短時間勤務職員を外書き。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	通 勤	住 居	期 末 勤	時 間 外	管 理 職	退 職	計
		手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	勉 手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	給 付 費 (千円)	
	本 年 度	780	210		7,953	500	936	5,422	15,801
	前 年 度	1,116	125		7,366	400	792	5,456	15,255
	比 較	△ 336	85		587	100	144	△ 34	546

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考	
給 料	1,238	給与改定に伴う 増減分	240	給与改定率 令和3年度 無 令和4年度 1.71% 令和5年度 1.76%	
		昇給に伴う増加分	372	平均昇給率 1.79% 昇給期別職員数 (昇給期) (職員数) 1月 5人	
	その他の増減分	626	職員数の異動状況 本年度 5人 前年度 5人 増 減 0人 採用・退職の状況 採 用 0人 退 職 0人 会計間異動及び派遣による異動 転 入 1人 転 出 1人		
手 当	546	制度改正に伴う 増減分	96	給与改定等による増減分	
		その他の増減分	450	昇給による増加分 140 職員異動等による増減分 310	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

(単位：円、歳)

区 分		事務・技術職	技能労務職
令和6年1月1日現在	平均給料月額	316,740	
	平均給与月額	391,691	
	平均年齢	40.5	
令和5年1月1日現在	平均給料月額	297,380	
	平均給与月額	340,545	
	平均年齢	38.1	

(2) 初任給

(単位：円)

区 分	事務・技術職	技能労務職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	170,990	173,700	170,990	173,700
大学卒	202,400		202,400	

(3) 級別職員数

区 分	事務・技術職			技能労務職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和6年1月1日現在	6級					
	5級	2	40.0			
	4級	1	20.0			
	3級					
	2級	1	20.0			
	1級	1	20.0			
	計	5	100.0	計		
令和5年1月1日現在	6級					
	5級	2	40.0			
	4級	1	20.0			
	3級					
	2級	1	20.0			
	1級	1	20.0			
	計	5	100.0	計		

(級別の標準的な職務内容)

区 分	6級	5級	4級	3級	2級	1級
事務・技術職	部長 副所長 参事	副所長 参事	係長 主任主査	主査	主事	主事
技能労務職					技術員	技術員

(4) 昇給

本 年 度	区 分		合 計	事務・技術職	技能労務職
	職 員 数 (A) (人)	昇給に係る職員数 (B) (人)	5	5	
前 年 度	号給数別内訳	2号給 (人)	4	4	
		4号給 (人)	4	4	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
	比率(B)/(A) (%)		80.0	80.0	
前 年 度	号給数別内訳	2号給 (人)	5	5	
		4号給 (人)	5	5	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
	比率(B)/(A) (%)		100.0	100.0	

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年度	2.250	2.250	4.50	有
前年度	2.200	2.300	4.50	有
一般会計の制度	2.250	2.250	4.50	有

(6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%)	
一般会計 の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%)	

(7) 地域手当

支給対象地域	全域
支給率 (%)	0
支給対象職員数 (人)	0
国の指定基準に基づく支給率 (%)	0

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

令和6年度兵庫県太子町下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		277,888
ロ 建物	134,558	
減価償却累計額	<u>△ 61,767</u>	72,791
ハ 構築物	19,275,607	
減価償却累計額	<u>△ 3,576,839</u>	15,698,768
ニ 機械及び装置	369,214	
減価償却累計額	<u>△ 119,500</u>	249,714
ホ 車両及び運搬具	1,860	
減価償却累計額	<u>△ 556</u>	1,304
ヘ 工具、器具及び備品	12,706	
減価償却累計額	<u>△ 10,892</u>	1,814
ト 建設仮勘定		161,094
有形固定資産合計		16,463,373
(2) 無形固定資産		
イ 流域下水道等建設負担金		1,969,169
無形固定資産合計		1,969,169
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券		0
投資その他の資産合計		0
固定資産合計		18,432,542
2 流動資産		
(1) 現金預金		393,908
(2) 未収金	87,815	
貸倒引当金	<u>△ 2,548</u>	85,267
(3) 貯蔵品		202
流動資産合計		479,377
資産合計		<u>18,911,919</u>

負 債 の 部

(単位：千円)

3 固定負債		
(1) 企業債		5,975,440
(2) 引当金		<u>48,715</u>
固定負債合計		6,024,155
4 流動負債		
(1) 企業債		864,076
(2) 未払金		86,475
(3) 引当金		<u>3,062</u>
流動負債合計		953,613
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		8,215,110
収益化累計額	<u>△ 1,529,164</u>	
繰延収益合計		6,685,946
負債合計		13,663,714
資 本 の 部		
6 資 本 金		
(1) 固有資本金		2,033,282
(2) 繰入資本金		<u>3,351,377</u>
資本金合計		5,384,659
7 剰 余 金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	30,000	
ロ 他会計補助金	0	
ハ 工事負担金	<u>0</u>	
資本剰余金合計		30,000
(2) 欠損金		
イ 減債積立金	0	
ロ 建設改良積立金	0	
ハ 当年度未処理欠損金	<u>166,454</u>	
欠損金合計		166,454
剰余金合計		<u>△ 136,454</u>
資本合計		5,248,205
負債資本合計		<u>18,911,919</u>

令和6年度 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券

原価法による

ロ. 貯蔵品

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産

定額法による

・主な耐用年数

建物 10年～50年

構築物 10年～60年

機械及び装置 2年～20年

車両及び運搬具 4年～6年

工具、器具及び備品 3年～15年

ロ. 無形固定資産

定額法による

・主な耐用年数

流域下水道等建設負担金(流域下水道等の施設) 50年

(3) 引当金の計上方法

イ. 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末に在職する職員(支給対象となる職員に限る)を引当金の対象とし、全職員(当年度末日退職者を除く)が当年度末をもって自己の都合により退職したと仮定した場合における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

ロ. 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ. 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支払見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 元金償還に係る繰入

イ. 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,344,101千円である。

(5) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

イ. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

ロ. 報告セグメント

下水道事業会計にかかるセグメントは定めていない。

2. 減損損失に関する事項

当事業年度において、減損の兆候は認められない。

3. その他

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金2,540,000円を使用する。

(2) 法定福利費引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に充てるため、賞与引当金498,000円を使用する。

(3) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金165,398円を使用する。

令和5年度兵庫県太子町下水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1)	下水道使用料	523,797	
	(2)	他会計負担金	2,015	
	(3)	国庫補助金	100	
	(4)	県補助金	1,000	
	(5)	受託工事収益	44	
	(6)	その他の営業収益	525	527,481
			<hr/>	<hr/>
2	営業費用			
	(1)	管渠費	35,579	
	(2)	処理場費	48,767	
	(3)	流域維持管理経費	332,781	
	(4)	総係費	60,216	
	(5)	減価償却費	614,717	
	(6)	資産減耗費	1,911	1,093,971
			<hr/>	<hr/>
	営業損失			566,490
3	営業外収益			
	(1)	受取利息及び配当金	0	
	(2)	他会計負担金	143,599	
	(3)	他会計補助金	256,861	
	(4)	長期前受金戻入	219,241	
	(5)	雑収益	1,093	620,794
			<hr/>	<hr/>
4	営業外費用			
	(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	115,281	
	(2)	雑支出	0	115,281
			<hr/>	<hr/>
	経常損失			60,977
5	特別利益			
	(1)	過年度損益修正益	0	0
			<hr/>	<hr/>
6	特別損失			
	(1)	過年度損益修正損	286	
	(2)	その他特別損失	0	286
			<hr/>	<hr/>
	当年度純損失			61,263
	前年度繰越欠損金			130,509
	当年度未処理欠損金			<u>191,772</u>

令和5年度兵庫県太子町下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		277,888
ロ 建物	134,558	
減価償却累計額	<u>△ 52,871</u>	81,687
ハ 構築物	18,538,864	
減価償却累計額	<u>△ 3,062,821</u>	15,476,043
ニ 機械及び装置	369,214	
減価償却累計額	<u>△ 103,489</u>	265,725
ホ 車両及び運搬具	1,860	
減価償却累計額	<u>△ 278</u>	1,582
ヘ 工具、器具及び備品	12,706	
減価償却累計額	<u>△ 10,706</u>	2,000
ト 建設仮勘定		313,266
有形固定資産合計		<u>16,418,191</u>
(2) 無形固定資産		
イ 流域下水道等建設負担金		1,996,716
無形固定資産合計		<u>1,996,716</u>
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券		0
投資その他の資産合計		<u>0</u>
固定資産合計		<u>18,414,907</u>
2 流動資産		
(1) 現金預金		344,516
(2) 未収金	88,233	
貸倒引当金	<u>△ 2,277</u>	85,956
(3) 貯蔵品		202
流動資産合計		<u>430,674</u>
資産合計		<u><u>18,845,581</u></u>

負 債 の 部

(単位：千円)

3 固定負債		
(1) 企業債		6,429,116
(2) 引当金		<u>46,658</u>
固定負債合計		6,475,774
4 流動負債		
(1) 企業債		868,537
(2) 未払金		96,808
(3) 引当金		<u>3,002</u>
流動負債合計		968,347
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		7,914,370
収益化累計額	<u>△ 1,311,136</u>	
繰延収益合計		<u>6,603,234</u>
負債合計		<u>14,047,355</u>
6 資 本 の 部		
(単位：千円)		
6 資 本 金		
(1) 固有資本金		2,033,282
(2) 繰入資本金		<u>2,926,716</u>
資本金合計		4,959,998
7 剰 余 金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	30,000	
ロ 他会計補助金	0	
ハ 工事負担金	<u>0</u>	
資本剰余金合計		30,000
(2) 欠損金		
イ 減債積立金	0	
ロ 建設改良積立金	0	
ハ 当年度未処理欠損金	<u>191,772</u>	
欠損金合計		<u>191,772</u>
剰余金合計		<u>△ 161,772</u>
資本合計		<u>4,798,226</u>
負債資本合計		<u><u>18,845,581</u></u>

令和5年度 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券

原価法による

ロ. 貯蔵品

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による

・主な耐用年数

建物 10年～50年

構築物 10年～60年

機械及び装置 2年～20年

車両及び運搬具 4年～6年

工具、器具及び備品 3年～15年

無形固定資産

定額法による

・主な耐用年数

流域下水道等建設負担金(流域下水道等の施設) 50年

(3) 引当金の計上方法

イ. 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末に在職する職員(支給対象となる職員に限る)を引当金の対象とし、全職員(当年度末日退職者を除く)が当年度末をもって自己の都合により退職したと仮定した場合における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

ロ. 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ. 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支払見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 元金償還に係る繰入

イ. 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,897,750千円である。

(5) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

イ. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

ロ. 報告セグメント

下水道事業会計にかかるセグメントは定めていない。

2. 減損損失に関する事項

当事業年度において、減損の兆候は認められない。

3. その他

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金2,050,000円を使用する。

(2) 法定福利費引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に充てるため、賞与引当金403,000円を使用する。

(3) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金131,999円を使用する。

令和6年度予算内訳明細

収益的収入及び支出

収入

(款) 1 下水道事業収益	1,282,401
(項) 1 営業収益	597,662

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 下水道使用料		591,191	
	1 下水道使用料	585,416	一般汚水下水道使用量 3,241,000m ³
	2 前処理場使用料	5,775	前処理場下水道使用量 21,000m ³
2 他会計負担金		1,943	
	1 一般会計負担金	1,943	雨水処理に対する負担金
3 国庫補助金		1,900	
	1 国庫補助金	1,900	社会資本整備総合交付金
4 県補助金		1,000	
	1 県補助金	1,000	皮革排水特別対策費補助金
5 受託工事収益		1	
	1 修繕工事収益	1	受託修繕工事
6 その他営業収益		1,627	
	1 手数料	1,600	公認業者登録手数料 1件 公認業者更新手数料 20件 責任技術者登録手数料 1件 責任技術者更新手数料 46件
	2 雑収益	27	コピー代

(項) 2 営業外収益	684,738
-------------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 他会計負担金		245,363	
	1 一般会計負担金	245,363	汚水処理等に対する負担金
2 他会計補助金		219,171	
	1 一般会計補助金	219,171	減価償却に対する補助金
3 長期前受金戻入		220,188	
	1 長期前受金戻入	220,188	長期前受金戻入
4 雑収益		16	
	1 占用料	14	下水道施設用地占用料
	2 その他雑収益	2	流域幹線共架に係る財産収入分配金

(項) 3 特別利益	1
------------	---

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 過年度損益修正益		1	
	1 過年度損益修正益	1	

支出

(款) 1 下水道事業費用	1,251,951
(項) 1 営業費用	1,124,476

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 管渠費		43,609	
	1 給料	9,754	職員3名分
	2 手当	3,840	扶養 240 通勤 186 時間外 500 児童 240 期末勤勉2,674
	3 賞与等引当金繰入額	1,465	次年度夏期賞与支給分 賞与分 1,224 法定福利費分 241
	4 法定福利費	2,919	共済 2,899 互助会 20
	5 旅費	46	普通旅費
	6 備用品費	100	管理用消耗品
	7 燃料費	177	ガソリン 164 軽油 13
	8 通信運搬費	12	郵送料
	9 委託料	13,856	下水道台帳更新委託料 水質分析委託料 土砂浚渫作業委託料 下水道管洗浄委託料 マンホールポンプ点検監視委託料 糸井調整池清掃点検業務委託料 浄化槽保守点検委託料
	10 手数料	1,028	車検代行手数料 点検手数料 印紙 清掃作業手数料
	11 賃借料	808	有料道路通行料 10 駐車場使用料 5 J R 電車基地外土地賃借料 186 監視システムサーバ使用料 486 災害対策用ダンプリース料 121
	12 修繕費	4,805	雨水幹線・汚水施設・合併浄化槽修繕料 公用車修繕料 マンホールポンプ修繕料
	13 路面復旧費	1,000	下水道工事跡舗装復旧
	14 保険料	51	公用車任意保険料 37 公用車自賠責保険料 14
	15 動力費	3,300	マンホールポンプ等電気代
	16 材料費	160	公共汚水ます蓋
	17 負担金	280	雨水貯留施設設置補助金 200 汚水処理委託負担金 80
	18 公課費	8	自動車重量税 1台分
2 処理場費		68,736	
	1 旅費	121	普通旅費
	2 備用品費	600	施設・機械消耗品
	3 燃料費	72	混合油 21 灯油 51
	4 光熱水費	14	水道料金
	5 委託料	57,426	警備保障委託料

目	節	金額	説明
			電気設備保安管理委託料 前処理場運転管理業務委託料 水質分析委託料 消防設備保守点検委託料 終末処理場生汚泥搬入施設維持管理業務委託料
	6 手数料	500	皮革汚水流入管渠洗浄緊急作業
	7 賃借料	136	流入管渠布設敷借料 前処理場通報装置サーバ使用料
	8 修繕費	3,300	緊急修繕
	9 保険料	546	建物火災保険料
	10 動力費	2,376	電気代
	11 薬品費	3,036	苛性ソーダ
	12 材料費	600	補修工事用材料
	13 負担金	9	防火安全協会負担金
3 流域維持管理経費		336,587	
	1 揖保川流域維持管理負担金	332,480	一般分 329,530 前処理場分 2,950
	2 兵庫西流域汚泥処理負担金	4,107	前処理場分（汚泥焼却）
4 総係費		54,376	
	1 給料	9,396	職員2名
	2 手当	4,335	扶養 540 通勤 24 管理職 936 児童 60 期末勤勉 2,775
	3 賞与等引当金繰入額	1,597	次年度夏期賞与支給分 賞与分 1,330 法定福利費分 267
	4 法定福利費	2,796	共済 2,777 互助会 19
	5 退職手当組合負担金	3,365	通常分 2,969 特別分 396
	6 退職給付費引当金繰入額	2,057	
	7 旅費	191	普通旅費
	8 備用品費	350	書籍等
	9 通信運搬費	49	郵送料
	10 委託料	1,481	会計システム保守料 公営企業会計支援業務委託料
	11 手数料	7	金融機関各種手数料
	12 貸倒引当金繰入額	437	
	13 負担金	28,315	日本下水道協会負担金 116 兵庫県下水道協会負担金 25 全国町村下水道推進協議会兵庫県支部負担金 30 日本下水道協会等研修負担金 585 下水道使用料徴収事務負担金 27,559

目	節	金額	説明
5 減価償却費		616,425	
	1 有形固定資産減価償却費	540,191	建物 8,896 構築物 514,820 機械及び装置 16,012 車両運搬具 278 工具、器具及び備品 185
	2 無形固定資産減価償却費	76,234	構築物（流域下水道等施設）
6 資産減耗費		4,743	
	1 固定資産除却費	4,743	固定資産除却費

(項) 2 営業外費用 103,475

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 支払利息及び企業債取扱諸費		101,616	
	1 企業債利息	100,876	下水道事業分 100,313 前処理場事業分 563
	2 一時借入金利息	740	一時借入金利息
2 消費税		1,859	
	1 消費税	1,859	消費税及び地方消費税

(項) 3 特別損失 21,000

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 過年度損益修正損		1,000	
	1 過年度損益修正損	1,000	漏水認定による還付金等
2 その他特別損失		20,000	
	1 その他特別損失	20,000	国道179号太子バイパス下水道管撤去工事

(項) 4 予備費 3,000

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 予備費		3,000	
	1 予備費	3,000	予備費

資本的収入及び支出

収 入

(款) 1 資本的収入	1,113,462
(項) 1 受益者負担金	5,000

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 受益者負担金		5,000	
	1 受益者負担金	5,000	下水道事業受益者負担金

(項) 2 他会計出資金	424,661
--------------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 他会計出資金		424,661	
	1 一般会計出資金	424,661	企業債償還金に対する出資金

(項) 3 補助金	288,400
-----------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 国庫補助金		288,400	
	1 国庫補助金	288,400	社会資本整備総合交付金（防災・安全）

(項) 4 企業債	395,400
-----------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 企業債		395,400	
	1 建設改良費	365,400	公共下水道事業債（下水道事業分） 326,600 流域下水道事業債（下水道事業分） 35,300 流域下水道事業債（前処理場事業分） 3,500
	2 資本費平準化債	30,000	資本費平準化債（下水道事業分） 30,000

(項) 5 その他資本的収入	1
----------------	---

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 その他資本的収入		1	
	1 その他資本的収入	1	揖保川流域下水道・兵庫西流域下水汚泥処理事業建設負担金還付金

支 出

(款) 1 資本的支出	1,550,528
(項) 1 建設改良費	678,991

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 施設整備費		634,951	
	1 委託料	53,211	下水道工事に伴う工事発注支援業務委託 下水道工事に伴う現場技術業務委託 公共下水道事業認可変更業務委託 ストックマネジメント計画策定業務委託 揖保線下水道工事実施設計業務委託
	2 賃借料	1,224	雨水1.4号幹線整備工事に伴う土地賃借料
	3 工事請負費	574,800	公共ます設置工事費 下水道管布設工事費 マンホール蓋更新工事 網干線下水道管布設工事 揖保線下水道管布設工事 雨水1.4号幹線整備工事
	4 補償費	701	雨水1.4号幹線整備に伴う水道管補償
	5 負担金	5,015	汚水長松幹線管渠築造工事負担金
2 流域下水道事業建設負担金		38,899	
	1 負担金	38,899	一般分 35,300 前処理場分 3,599
3 流域下水汚泥処理事業建設負担金		5,141	
	1 負担金	5,141	一般分 償還金 218 前年度以前 4,292 現年 14 前処理場分 償還金 30 前年度以前 585 現年 2

(項) 2 企業債償還金	868,537
--------------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 企業債償還金		868,537	
	1 元金償還金	868,537	下水道事業分 704,627 資本費平準化債分 159,801 前処理場事業分 4,109

(項) 3 予備費	3,000
-----------	-------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 予備費		3,000	
	1 予備費	3,000	予備費

企業債の前々年度末における現在高並びに
前年度末及び当該年度末における現在高の
見込みに関する調書

区 分	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
公共下水道事業債	7,522,480	6,710,056	371,600	813,443	6,268,213
流域下水道事業債	597,617	587,597	38,800	55,094	571,303
合計	8,120,097	7,297,653	410,400	868,537	6,839,516